

国立大学法人 長岡技術科学大学
平成 18 年度第 3 回（第 11 回） 経営協議会議事要旨

日 時 平成 18 年 10 月 19 日（木） 13 時から 15 時
場 所 東京ガーデンパレス 2 階「羽衣の間」
出席者
学外委員 相澤委員、東委員、池田委員、熊坂委員、小林委員、西村委員、ブリト委員、山崎委員、四ツ柳委員
学内委員 小島議長、丸山委員、川崎委員、佐藤委員、井上委員、宮田委員、西口委員
陪席者 増子監事、赤羽附属図書館長
事務局 総務部長、学務部長、総務課長、会計課長、総務課長補佐（総務・広報）、総務課長補佐（人事・労務・企画）、会計課長補佐他

議事に先立ち、議長から、10 月 1 日（日）に開学 30 周年を迎え、同日開催された記念式典、記念講演会、記念祝賀会には、学外委員を含む多くの方々にご出席いただき、盛大に催すことができた旨の謝辞が述べられた。

議 事

- 1 平成 19 年度学内予算編成基本方針（案）について
構成員から、資料 1 に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
また、議長から、本件については、本会議の意見等を踏まえて、10 月 25 日（水）開催の役員会で最終決定し、これに基づき学内予算を検討の上、平成 19 年 3 月開催の本会議で、平成 19 年度学内予算（案）について審議を行う旨の説明があった。
- 2 出願無資格者に対する入学検定料の返還額について
構成員から、資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、案のとおり大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者に対する入学検定料の返還額を 13,000 円とし、併せて、「検定料の返還に関する取扱規程（案）」について、これを承認した。
また、議長から、本学では、今までも該当者はおらず、今後、該当者があつたとしても収入予算等に影響を与える程にはならない旨の説明があった。
- 3 VOS 特待生制度の創設について
構成員から、最初に資料 3 に基づき、制度の概要について説明があった。
なお、「高専専攻科修了見込み者特待生」については、平成 19 年度入学者からの制度創設のため、実施済である旨の説明があり、これを了承した。

併せて、制度実施に係る経費については、完成年度（平成 26 年度）において、総額約 8,000 万円を見込み、そのうちの約 3,000 万円を既存の授業料免除制度の枠で対応する見込みである旨の説明があった。その後、審議の結果、これを承認した。

報告事項

- 1 平成 19 年度概算要求について
- 2 平成 19 年度学内予算編成等日程について
- 3 平成 17 事業年度財務諸表の承認について
- 4 平成 17 年度に係る業務の実績に関する評価結果について
- 5 大学機関別認証評価（研究目的の達成状況）の状況について
- 6 監査室設置要項の制定について
- 7 開学 30 周年記念式典等について
- 8 平成 18 年度「魅力ある大学院教育」イニシアティブ教育プログラム審査結果について
- 9 次回経営協議会開催日程について
議長から、資料 12 に基づき報告があった。

以 上